

【表紙】

【提出書類】 有価証券届出書の訂正届出書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成26年7月11日

【発行者名】 アコーディア・ゴルフ・トラスト・マネジメント・ピーティーイー・エルティーディー
(Accordia Golf Trust Management Pte. Ltd.)

【代表者の役職氏名】 最高経営責任者兼執行取締役 町田芳彦

【本店の所在の場所】 シンガポール(068809)、#25-09 オーユーイー・ダウタウン
ン、6 シェントン・ウェイ内
(C/O 6 Shenton Way, #25-09 OUE Downtown, Singapore
(068809))

【代理人の氏名又は名称】 弁護士 佐藤 正謙
弁護士 藤津 康彦
弁護士 大西 信治

【代理人の住所又は所在地】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【事務連絡者氏名】 弁護士 藤津 康彦
弁護士 大西 信治
弁護士 白川 剛士
弁護士 樋口 彰
弁護士 中野 恵太

【連絡場所】 東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング
森・濱田松本法律事務所

【電話番号】 03(6212)8316

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券に係るファンドの名称】 アコーディア・ゴルフ・トラスト
(Accordia Golf Trust)

【届出の対象とした募集(売出)外国投資信託受益証券の金額】 567,625,950シンガポール・ドル(約460億4,000万円)
(注)シンガポール・ドルの円貨換算は、平成26年5月30日現在の株式会社三菱東京UFJ銀行の対顧客電信売買相場の仲値である、1シンガポール・ドル=81.11円による。

【縦覧に供する場所】 該当事項なし。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

平成26年6月30日に提出した有価証券届出書（平成26年7月4日及び同年7月8日提出の有価証券届出書の訂正届出書により訂正済。）の記載事項の一部に訂正すべき事項があるので、これを訂正するため、本訂正届出書を提出するものである。

2【訂正の内容】

有価証券届出書の記載事項の訂正部分は下線で示す。

第二部【ファンド情報】

第1【ファンドの状況】

2【投資方針】

(1)【投資方針】

AGトラストの事業

訂正前

(前略)

インベストメントハイライトおよび強み

(中略)

(III) ハイクオリティなゴルフ場の当初ポートフォリオから生じる安定的かつ魅力的な利回り

(中略)

(c)収入の安定したゴルフ場および着実かつ魅力的な利回りを生み出すことのできるゴルフ場関連資産から成る当初ポートフォリオ

(中略)

さらに、「アコーディア」ブランドのゴルフ場においては、顧客誘致およびリピーター確保の目的でポイントカード・プログラムが実施されてきた。「アコーディア」ブランドのゴルフ場のこのようなポジション戦略とターゲット戦略は、ポイントカード・プログラムと併せ、当初ポートフォリオゴルフ場において、2013年度平均75.9%という高い稼働率に寄与している。また、「アコーディア」ブランドのゴルフ場は、その比較的リーズナブルな料金とコスト効率の高さから、景気後退に対しても抵抗力が相対的に高い傾向にある。

(中略)

(「利益およびキャッシュ・フロー予測」および記載されているさまざまな仮定を参照のこと。)

(後略)

訂正後

（前略）

インベストメントハイライトおよび強み

（中略）

（III） ハイクオリティなゴルフ場の当初ポートフォリオから生じる安定的かつ魅力的な利回り

（中略）

(c) 収入の安定したゴルフ場および着実かつ魅力的な利回りを生み出すことのできるゴルフ場関連資産から成る当初ポートフォリオ

（中略）

さらに、「アコーディア」ブランドのゴルフ場においては、顧客誘致およびリピーター確保の目的でポイントカード・プログラムが実施されてきた。「アコーディア」ブランドのゴルフ場のこのようなポジション戦略とターゲット戦略は、ポイントカード・プログラムと併せ、当初ポートフォリオゴルフ場において、2013年度¹平均75.9%という高い稼働率に寄与している。また、「アコーディア」ブランドのゴルフ場は、その比較的リーズナブルな料金とコスト効率の高さから、景気後退に対しても抵抗力が相対的に高い傾向にある。

（中略）

（「利益およびキャッシュ・フロー予測」および記載されているさまざまな仮定を参照のこと。）

¹本書において、2013年度とは、2013年3月31日に終了した年度をいう。以下、本書において年度に言及する場合は他の年度も含めて同様に解釈されるものとする。

（後略）

(2) 【投資対象】

利益およびキャッシュ・フロー予測

訂正前

下記は、AGトラストおよびその子会社の2015年3月15日に終了する会計年度の予測損益計算書および予測キャッシュ・フロー計算書に関する記述として、「アコーディア・ゴルフ・トラストおよびその子会社の2015年3月31日に終了する会計年度における利益およびキャッシュ・フロー予測に関する報告会計士の報告書」および「利益およびキャッシュ・フロー予測」から成るものである。

(中略)

トラスティ・マネジャーの取締役（以下「**取締役**」という。）は、AGトラストおよびその子会社（以下「**グループ**」という。）の2015年3月15日に終了する会計年度の予測損益計算書および予測キャッシュ・フロー計算書（以下「**利益およびキャッシュ・フロー予測**」という。）の作成と表示に責任を負っている。利益およびキャッシュ・フロー予測は、英文目論見書の関連する箇所に記載されており、英文目論見書の関連する箇所に記載されている仮定に基づいて作成された。

(後略)

訂正後

下記は、AGトラストおよびその子会社の2015年3月31日に終了する会計年度の予測損益計算書および予測キャッシュ・フロー計算書に関する記述として、「アコーディア・ゴルフ・トラストおよびその子会社の2015年3月31日に終了する会計年度における利益およびキャッシュ・フロー予測に関する報告会計士の報告書」および「利益およびキャッシュ・フロー予測」から成るものである。

(中略)

トラスティ・マネジャーの取締役（以下「**取締役**」という。）は、AGトラストおよびその子会社（以下「**グループ**」という。）の2015年3月31日に終了する会計年度の予測損益計算書および予測キャッシュ・フロー計算書（以下「**利益およびキャッシュ・フロー予測**」という。）の作成と表示に責任を負っている。利益およびキャッシュ・フロー予測は、英文目論見書の関連する箇所に記載されており、英文目論見書の関連する箇所に記載されている仮定に基づいて作成された。

(後略)